

# Web 日報を活かし、職場の対話を活性化させる メンタル・ケア・マネジメントシステム SPIS 講座 基礎編 in 京都



競輪の補助事業

SPISは、精神・発達障害者雇用におけるこれまでの日報システムのあり方を一変させました。従来の日報システムでは、利用者の日々の状態を記録に残すことが重視されていたため、文書保存が目的化され、日報そのものはあまり活用されないという、いわば“死んだ情報”の集積になりがちでした。これに対して、SPIS日報システムでは、利用者が自らの心身を安定させるために主体的に自分自身と向き合い、そのことを通して、職場担当者と本音の対話、つまり、“生きた情報”のやり取りを行います。そして、この“生きたやり取り”が、利用者を生き活きさせるだけでなく、職場全体をより“成果の上がるチーム”、より“心が通うチーム”へと成長させていくことになるのです。

本講座では、このダイナミズムを支える考え方と方法をご説明します。

2021年7月20日(火) 13:15~17:00 (13:00 受付開始)

会場：京都テルサ 東館 2F 第9会議室

定員：15名 講師：一般社団法人 SPIS 研究所

参加費：無料

対象：企業、就労支援機関、精神科医療機関、行政機関 など、  
精神障害者（発達障害者含む）の就労をサポートする全ての皆様

## プログラム (プログラムの内容は変更される場合があります)

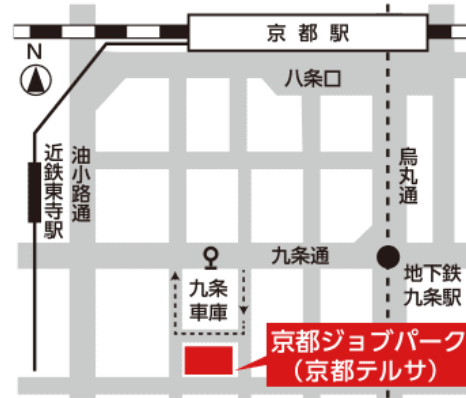
時間	プログラム	
	受付開始 (13:00 ~ )	
13:15-14:15 (60分)	Session 1	<b>SPIS 概要</b> SPIS の仕組み、活用方法を学びながら、「精神・発達障害者雇用において、もっとも大事なことは何なのか」をつかんでいただきます。
	小休憩 (14:15 ~ 14:25)	
14:25-15:35 (70分)	Session 2	<b>利用者理解と関係づくり</b> SPIS では、職場担当者と外部支援者が、利用者のセルフチェックを活用して、利用者を理解し関係を深めていくことが重要です。このセッションでは、その具体的な方法を学んでいただきます。
	小休憩 (15:35 ~ 15:45)	
15:45-16:15 (30分)	Session 3	<b>SPIS 運用上のポイント</b> 組織運営において大切なことは、すべての構成員にとって、組織が「安心で安全な居場所」になることです。そのことによって組織自体が成長していくことになるのです。このセッションでは、その考え方と方法を学んでいただきます。
16:15-16:35 (20分)	振り返り	<b>講座の振り返り・意見交換・質疑応答</b> 講座を振り返り、意見交換・質疑応答を通じて、SPIS の理解を深めます。

## ➤ 会場：

### 京都府民総合交流プラザ 京都テルサ（東館 2F 第9会議室）

〒601-8047 京都市南区東九条下殿田町 70  
（京都ジョブパークと同じ建物）

- ・ JR 京都駅（八条口西口）より南へ徒歩約 15 分
- ・ 近鉄東寺駅より東へ徒歩約 5 分
- ・ 地下鉄九条駅 4 番出口より西へ徒歩約 5 分
- ・ 市バス九条車庫南へすぐ



## ➤ 参加申込方法

参加申込期限：2021年7月13日（火）

- 参加申込はイベント管理システム「Peatix」にて受付しております。
- 下記 URL もしくは QR コードより当研修会申込専用ページにアクセスし、無料チケットをお申込みください。
- 参加申込ページ

<https://20210720spis.peatix.com>



Web 受付は  
こちら

- ご来場者は新型コロナウイルス感染症対策のため、必ずマスクをご着用のうえ、受付にて手指のアルコール消毒と検温を実施させていただきます。  
※会場参加をご希望された方には事前に Mail にて健康チェックシートをお送りしますので、当日受付にてご提出願います。受付時の混雑緩和と安全安心な運営のためご協力のほど、よろしくお願いいたします。

## ➤ お問い合わせ

TEL:06-6307-1616 FAX:06-6307-1313 E-mail:event@vfoster.org

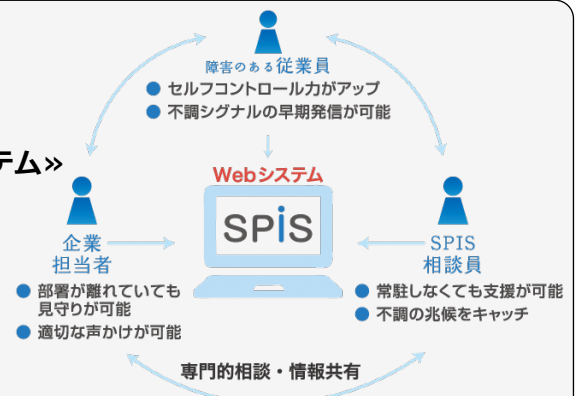
NPO 法人全国精神保健職親会 (vfoster)

〒532-0011 大阪市淀川区西中島 5-3-4 新大阪高光ビル 801 JSN 地域・企業連携事業部内



### 「精神・発達障害者の雇用マネジメントをサポートする Web システム」

- ✓ 不調の兆候のキャッチ
- ✓ タイミングを捉えた適切な配慮
- ✓ 支援機関との情報共有・連携



SPiS は、精神障害・発達障害に特化した就労移行支援事業を展開する JSN が訓練記録用に平成 21 年から使用していたシステムを基に、有限会社奥進システムの協力の下で企業の方にも使いやすいよう改良を加え、平成 23 年に開発された就労定着支援システムです。

▶ SPiS 公式ホームページ <https://www.spis.jp/>



【主催】：NPO 法人 全国精神保健職親会 (vfoster)

【協賛】：京都障害者雇用企業サポートセンター

